

豊明市地域包括ケア連絡協議会 調査研究委員会 議事録

令和6年8月8日(木) 15:00～16:00

豊明市商工会館イベントホール

[出席委員] 11名 (欠席：鈴木委員、森委員、伊藤委員)

[関係機関] 6名 (田中、加賀、西田、池田、岩佐、松本) (敬称略)

1、会長の選任・あいさつ

豊明市地域包括ケア連絡協議会運営規則第7条に基づき、部会に属する委員の互選により下記のとおり選出される。

部会長 名古屋大学医学部附属病院 水野正明氏

水野会長あいさつ

自治体主催でこのような研究委員会を開催している例は非常に少ない。しかしながら、非常に重要な取り組みである。今後も継続して開催し、発展させてほしい。

(1) 共同調査・研究事業について

- ① [資料2] 東京医科歯科大学大学院 松尾 浩一郎氏 との共同研究の成果報告
事務局より資料2に基づく成果報告を行った。

意見・質疑応答

(会長)

本研究について、豊明市についてはポジティブな結果ではないが、非常によい研究がなされたと評価する。

- ② [資料3] 藤田医科大学整形外科学講座 藤田 順之氏 との共同研究に係る審議
共同研究者である武地委員より、研究内容及び研究に活用するデータの範囲等について説明がされた。

意見・質疑応答

(共生社会課長)

今回、研究に活用する骨折に係る質問項目は、市の独自項目であり、内容等を変更することが可能である。令和7年度にニーズ調査を実施するため、その際には今回の研究をもって質問内容が適切であるかどうかアドバイスをお願いしたい。市民のニーズをより正確に吸い上げるために、ご協力願いたい。

(会長)

当研究については、所属大学の倫理委員会の承認後、研究実施を許可する「条件付き承認」としたい。なお、委員会の承認を得る過程で多少の変更が生じることが想定されるが、研究の骨子が変わらないのであれば承認の決定に影響はないと考える。

- ③ [資料4] 名古屋大学大学院環境学研究科 河村 則行氏との共同研究に係る審議
事業提出者である河村氏より、研究内容及び研究に活用するデータの範囲等について説明がされた。所属大学の倫理委員会の承認も得られているとの説明がされた。

意見・質疑応答

(武地委員)

豊明団地とその他地域において差が生じることは明白であるが、その他地域間で違いを見出すことができれば非常に興味深いと考える。

(会長)

当研究については、所属大学の倫理委員会の承認を得ているため、当委員会においても「承認」とする。

- (2) その他
特になし。

以上